様式第十号(第十条の九関係)

[変例 1]

(第1面)

【注意】
・窓口で申請書を提出する場合、押印は不要ですが次の(1)又は(2)のいずれかの書類を提示してください。(申請者の押印がある場合は、窓口に来る方の本人確認は行いません。)
※詳細は、別紙「押印の廃止について(お知らせ)」を確認してください。)
(1)有効な許可証等の原本
(2)窓口に来る方が会社等の従業員である場合、①運転免許証等及び②資格確認書・資格情報のお知らせ(雇用主(申請者)の名前が記載されているもの)の 2 点。会社等の代表者・個人事業主本人の場合は①のみで可
※上記書類等で本人確認できない場合は、松山市から事務所へ電話し確認を行う場合があります。

事業範囲変更許可申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

愛媛県松山市〇〇町〇番〇号
〇〇開発株式会社
代表取締役　松山　太郎
(法人にあっては名称及び代表者の氏名)
電話番号　**(089)〇〇〇－〇〇〇〇**

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条の2第1項の規定により、産業廃棄物収集運搬業の事業範囲の変更の許可を受けたいので、関係書類及び

変更前の許可証に記載されている内容をそのまま記載してください。(追加する内容はこの欄には記載しないこと。)

許可の年月日及び許可番号	**〇〇年〇〇**
収集運搬業・処分業の区分	**産業廃棄物収集運搬業**
許可に係る事業の範囲(取り扱う産業廃棄物の種類(当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。)及び積替え又は保管を行うかどうかを記載すること。)	**汚泥、廃プラスチック類(水銀使用製品産業廃棄物を含む。)、金属くず(水銀使用製品産業廃棄物を含む。)、「ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず」(水銀使用製品産業廃棄物を含む。)、がれき類(石綿含有産業廃棄物を含む。)　以上5種類(積替え又は保管を含む。)**
変更の内容	**取り扱う産業廃棄物の種類の追加(紙くず、木くず、繊維くず)**
変更理由	**事業拡大のため**
変更に係る事業の用に供する施設の種類、数量、設置場所、設置年月日、処理能力、許可年月日及び許可番号(産業廃棄物処理施設の設置の許可を受けている場合に限る。)	**別紙のとおり**
変更に係る事業の用に供する施設の処理方法、構造及び設備の概要	
※事務処理欄	

今回の変更許可申請において追加する内容は、この欄に記載してください。

[変例 1]

申請者(個人である場合)

(ふりがな) 氏　　名	生 年 月 日	本　　籍
		住　　所

(法人である場合)

(ふ り が な) 名　　称	住　　所
〇〇かいはつ かぶしきかいしゃ **〇〇開発 株式会社**	**愛媛県松山市〇〇町〇番〇号**

法定代理人(申請者が法第14条第5項第2号ハに規定する未成年者である場合)

(個人である場合)

(ふりがな) 氏　　名	生 年 月 日	本　　籍
		住　　所

(法人である場合)

(ふ り が な) 名　　称	住　　所

役員(法定代理人が法人である場合)

(ふりがな) 氏　　名	生 年 月 日	本　　籍
	役職名・呼称	住　　所

役員(申請者が法人である場合)

(ふりがな) 氏　　名	生 年 月 日	本　　籍
	役職名・呼称	住　　所
まつやま たろう **松山太郎**	**S40.10.10**	**愛媛県松山市〇〇町〇丁目〇番地〇**
	代表取締役	**愛媛県松山市〇〇町〇丁目〇番地〇**
まつやま はなこ **松山花子**	**S45.11.11**	**愛媛県松山市〇〇町〇丁目〇番地〇**
	取締役	**愛媛県松山市〇〇町〇丁目〇番地〇**
まつやま じろう **松山二郎**	**S42.2.2**	**愛媛県松山市〇〇町〇丁目〇番地〇**
	取締役	**愛媛県松山市〇〇町〇丁目〇番地〇**
まつやまいちろう **松山一郎**	**S15.1.1**	**愛媛県松山市〇〇町〇丁目〇番地〇**
	監査役	**愛媛県松山市〇〇町〇丁目〇番地〇**

[変例 1]

発行済株式総数の100分の5以上の株式を有する株主又は出資の額の100分の5以上の額に相当する出資をしている者(申請者が法人である場合において、当該株主又は出資をしている者があるとき)

発行株式の総数	100 株		出資の額	1000万円
(ふりがな) 氏名又は名称	生年月日	保有する株式の数又は出資の金額 割合	本籍 住所	
まつやまたろう 松山太郎	S40.10.10	20 株 20 %	愛媛県松山市〇〇町〇丁目〇番地〇 愛媛県松山市〇〇町〇丁目〇番地〇	
まつやまさぶろう 松山三郎	S43.3.3	20 株 20 %	愛媛県松山市〇〇町〇丁目〇番地〇 愛媛県松山市〇〇町〇丁目〇番地〇	
ゆうげんがいしゃ〇〇 有限会社〇〇 代表取締役 北条 四郎	H2.2.2	60 株 60 %	愛媛県松山市〇〇町〇丁目〇番〇号	

令第6条の10に規定する使用人(申請者に当該使用人がある場合)

(ふりがな) 氏名又は名称	生年月日 役職名・呼称	本籍 住所
なかじまごろう 中島五郎	S50.5.5 松山事業所長	愛媛県松山市〇〇町〇丁目〇番 愛媛県松山市〇〇町〇丁目〇番〇号

備考

1 ※欄は記入しないこと。

2 「法定代理人」の欄から「令第6条の10に規定する使用人」までの各欄については、該当するすべての者を記載することとし、記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付すること。

3 「役員」の欄に記載する役員とは、業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含む。

4 都道府県知事が定める部数を提出すること。

※手数料欄

[変例 2]

誓　約　書

申請者は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第5項第2号イからへに該当する者でないことを誓約します。

〇〇年〇月〇〇日

(宛先)松山市長

住所　**愛媛県松山市〇〇町〇番〇号**
氏名　**〇〇開発株式会社**
　　代表取締役　松山　太郎
(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

(注)

1　申請者が法人の場合にあっては、申請者である法人又はその役員若しくは政令で定める使用人が欠格要件に該当しないことを誓約するものです。

⑴役員とは、法人に対し業務を執行する取締役等のほか、相談役、顧問、その他いかなる名称を有する者かを問わず、取締役等と同等以上の支配力を有すると認められる者をいう。

⑵取締役等と同等以上の支配力を有すると認められる者には、発行済株式の 5%以上を有する株主又は出資額の 5%以上を出資している者が含まれる。

⑶政令で定める使用人とは、本支店等又は継続的に業務を行うことができる施設を有する場所で、収集運搬又は処分若しくは再生に係る契約を行う権限を有する者を置くものの代表者である者をいう。

2　申請者が個人の場合にあっては、申請者である個人又はその法定代理人若しくは政令で定める使用人が欠格要件に該当しないことを誓約するものです。

様式第六号の二(第九条の二関係)

(第1面)

[変例 3]

色を変える・下線を引くなど
変更箇所が分かるように
記載すること。

事業計画の概要

1.事業の全体計画(変更許可申請時には変更部分を明確にして記載する

(1)収集、運搬、処分の方法等

松山市内全域の店舗、解体現場、工場で発生する汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、「ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず」及びがれき類を、排出事業者との契約に基づきキャブオーバ又は脱着装置付きコンテナ専用車を用いて収集運搬し、積替え保管場所又は排出事業者の指定する処分施設等に搬入する。

なお、水銀使用製品産業廃棄物及び石綿含有産業廃棄物は他の廃棄物と混合しないように収集運搬し、排出事業者の指定する処分施設等に搬入する。

(2)保管行為の有無

有

2.収 … 運搬量等

水銀使用製品産業廃棄物は
水銀を使用していないものと
別の欄に記載すること。

性状は、「液状」、「泥状」、「粉状」、「固形状」等と記載すること。

		の	m³/月)		及び所在地	又は保管を行う は積替え又は保管を行う場所の所在地	予定運搬先の名称及び所在地(処分場の名称及び所在地)
	1	汚泥	25t/月 m³/月	泥状	○○配管(株) 松山市○○町○丁目○番地		A(株) 松山市○○町○丁目○番○
	2	廃プラスチック類	3.5t/月 m³/月	固形状	○○自動車(株) 松山市○○町○番地○	松山市○○町○丁目○○	B(株) 伊予市○○町○番地
	3	廃プラスチック類(水銀使用製品産業廃棄物)	0.5t/月 m³/月	固形状	○○工業(株) 松山市○○町○丁目○番地○		C(株) 新居浜市○○町○丁目○の○番地
追加	4	紙くず	1t/月 m³/月	固形状	㈱○○建設 松山市○○町○丁目○番○号		B(株) 伊予市○○町○番地
追加	5	木くず	30t/月 m³/月	固形状	㈱○○建設 松山市○○町○丁目○番○号	松山市○○町○丁目○○	同上
追加	6	繊維くず	1t/月 m³/月	固形状	㈱○○建設 松山市○○町○丁目○番○号		同上
	7	金属くず	50t/月 m³/月	固形状	○○自動車(株) 松山市○○町○番地○	松山市○○町○丁目○○	同上
	8	金属くず(水銀使用製品産業廃棄物)	0.5t/月 m³/月	固形状	○○工業(株) 松山市○○町○丁目○番地○		C(株) 新居浜市○○町○丁目○の○番地
	9	ラスくず、コンクトくず及び陶ず	3.5t/月 m³/月	固形状	○○自動車(株) 松山市○○町○番地○	松山市○○町○丁目○○	B(株) 伊予市○○町○番地

備考 取り扱う産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)の種 に記載すること。

変更箇所が分かるように
記載すること。

できるだけ特定して記載すること。
特定できない場合は「市内一円事業場」等も可

	(特別管理) 産業廃棄物 の　種　類	運搬量 (t/月又は m^3/月)	性　状	予定排出事業場の 名称及び所在地	積替え又は保管を行う 場合には積替え又は保 管を行う場所の所在地	予定運搬先の名称及び所在地 (処分場の名称及び所在地)
10.	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず(水銀使用製品産業廃棄物)	0.5t/月 m^3/月	固形状	○○工業(株) 松山市○○町○丁目○番地○		C(株) 新居浜市○○町○丁目○の○番地
11.	がれき類	10t/月 m^3/月	固形状	(有)○○建築 松山市○○町○丁目○番○号	松山市○○町 ○丁目○○	D(株) 松山市○○町○丁目○番○
12.	がれき類(石綿含有産業廃棄物)	1t/月 m^3/月	固形状	(有)○○建築 松山市○○町○丁目○番○号		同上

石綿を含んでいるものは
石綿を含んでいないものと
別の欄に記載すること。

備考　　取り扱う産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)の種類ごとに記載すること。

[変例 3]

(第2面)

3.運搬施設の概要
(1)　運搬車両一覧

	車体の形状	自動車登録番号又は車両番号	最大積載量(kg)	所有者又は使用者	備　　考
1	**キャブオーバ**	**愛媛11ひ0000**	**3,900kg**	**〇〇開発株式会社**	
2	**キャブオーバ**	**愛媛41や0000**	**350kg**	**〇〇開発株式会社**	
3	**脱着装置付きコンテナ専用車**	**愛媛99り000**	**2,000kg**	**株式会社〇〇**	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

車検証の「車体の形状」を記載

車検証の「最大積載量」を記載

車検証（令和５年１月４日以降発行分については「自動車検査証記録事項」）に記載されている、「所有者の氏名又は名称」又は「使用者の氏名又は名称」を記載。申請者自身が、その車両の所有者でも使用者でもない場合は、上記「所有者の氏名又は名称」を記載

事務所の所在地	**愛媛県松山市〇〇町〇番〇号**
駐車場の所在地	**愛媛県松山市〇〇町〇丁目〇〇番地**

(2)その他の運搬施設概要

色を変える・下線を引くなど変更箇所が分かるように記載すること。

運搬容器等の名称		容量	備考
ポリエチレン容器	**汚泥**	**1000リットル**	
鉄箱	**金属くず、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、「ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず」、がれき類**	**2㎥** **(幅1m×長さ1.5m×高さ1.2m)**	
ドラム缶	**金属くず、廃プラスチック類、「ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず」、(水銀使用製品産業廃棄物)**	**0.25㎥** **(直径60cm、高さ0.9m)**	
フォークリフト	**金属くず、廃プラスチック類、木くず、「ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず」、がれき類**		**積替え保管場所で使用**

[変例 3]

(3) 積替施設又は保管施設の概要

(所在地) 松山市〇〇町〇丁目〇〇番地

①
(積替え又は保管を行う産業廃棄物の種類)
「ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず」、がれき類　以上2種類

・面　　積　　60 ㎡
・積替えのための保管上限　　36 ㎥
・積み上げることのできる高さ　1.5 m

②鉄箱(2個)
(積替え又は保管を行う産業廃棄物の種類)
金属くず、廃プラスチック類　以上2種類

・面　積　　1.65㎡　×　2個
・積替えのための保管上限　　2㎥　×　2個
・積み上げることができる高さ　1.2m

③鉄箱(2個)
(積替え又は保管を行う産業廃棄物の種類)
木くず　以上1種類

・面　積　　1.65㎡　×　2個
・積替えのための保管上限　　2㎥　×　2個
・積み上げることができる高さ　1.2m

追加

変更箇所が分かるように記載すること。

※　構造を明らかにする平面図、立面図、断面図、構造図及び設計計算書並びに当該施設の付近の見取り図を添付すること。

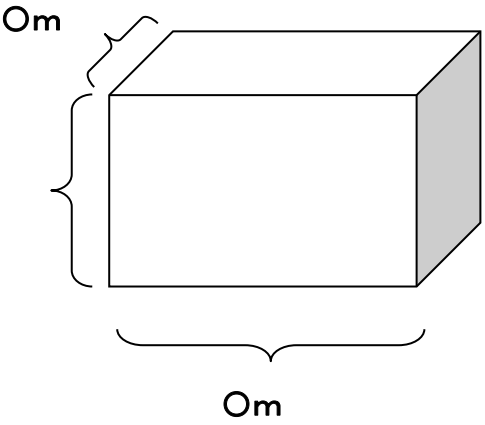
求積図

保管施設③

縦:〇m　横:〇m　高さ:〇m

面積:〇×〇=1.65㎡

容量:〇×〇×〇＝2.056･･･≒2㎥



・変更のあった保管施設について記載

・容量の計算結果は、切捨てにしてください。

・小数点以下は 0～2 桁程度のいずれでも可

4.収集運搬業務の具体的な計画(車両毎の用途、収集運搬業務を行う時間、休業日及び従業員数を含む。)

色を変える・下線を引くなど
変更箇所が分かるように
記載すること。

(1) 車両毎の用途

脱着装置付きコンテナ専用車(愛媛99り〇〇〇)、キャブオーバ(愛媛11ひ〇〇〇)

性状が固形状である金属くず、廃プラスチック類、木くず、「ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず」、がれき類は、自社所有の鉄箱にて回収する、または直接荷台に積み込む。必要があるときはビニールシートで覆うなど、飛散流出及び悪臭発散等に留意して自社の積替え保管場所または排出事業者の指定する処分場まで運搬する。

性状が固形状である紙くず、繊維くずは、自社所有の鉄箱にて回収する、または直接荷台に積み込む。必要があるときはビニールシートで覆うなど、飛散流出及び悪臭発散等に留意して排出事業者の指定する処分場まで運搬する。

汚泥については、自社所有のポリエチレン大型容器(1000リットル)に回収し、排出事業者の重機で積込み、ロープで移動しないよう固定するなど、飛散流出に留意して排出事業者の指定する処分場まで運搬する。

キャブオーバ(愛媛41や〇〇〇〇)

がれき類(石綿含有産業廃棄物)については、他の廃棄物と混合しないように気をつけながら破砕しないよう手で積込み、必要があるときはビニールシートで覆うなど、飛散流出に留意して排出事業者の指定する処分場まで運搬する。

水銀使用製品産業廃棄物である廃プラスチック類、金属くず、「ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず」については、排出事業者が段ボール等で梱包した状態のまま、他の廃棄物と混合しないように気をつけながら破砕しないよう手で自社所有のドラム缶又は直接荷台に積込み、必要があるときはビニールシートで覆うなど、飛散流出に留意して排出事業者の指定する処分場まで運搬する。

フォークリフトは、運搬の効率性を考慮して保管の必要がある場合に金属くず、廃プラスチック類、木くず、「ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず」、がれき類を保管場所に積み降ろす際に利用する。

色を変える・下線を引くなど
変更箇所が分かるように記載すること。

(2) 収集運搬業務を行う時間

夏期(4月～9月)　9:00～17:00
冬期(10月～3月)　9:30～16:00

(3) 休業日

土曜日、日曜日、祝祭日

(4) その他

従業員数内訳

〇〇年　〇月〇〇日現在

申請者又は申請者の登記上の役員	政令第6条の10で準用する第4条の7に規定する使用人	相談役、顧問等申請者の登記外の役員	事務員	運転手	作業員	その他	合計
4人	**1人**	**0人**	**4人**	**3人**	**4人**	**1人**	**17人**

5.環境保全措置の概要

(1) 運搬に際し講ずる措置

産業廃棄物の収集運搬を行う場合には、産業廃棄物が飛散流出のおそれのない運搬車、運搬容器などを使用し、悪臭発散防止等にも留意する。

必要に応じて、荷台に積んだ産業廃棄物や運搬容器をロープ等で固定し、ビニールシートなどで覆うなど、飛散流出に留意して、積替え保管場所又は排出事業者の指定する処分場まで運搬する。

がれき類(石綿含有産業廃棄物)については、他の廃棄物と混合しないよう運搬車の仕切られた場所に、破砕を防ぐため手で積み込む。また全面をビニールシートで覆い、飛散流出に留意して排出事業者の指定する処分場まで運搬する。

水銀使用製品産業廃棄物である廃プラスチック類、金属くず、「ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず」は排出事業者が梱包した段ボール等の形状のまま、他の廃棄物との混合に気をつけ、破砕しないよう手で運搬車等に積み込む。また全面をビニールシートで覆い、飛散流出に留意して排出事業者の指定する処分場まで運搬する。

(2) 積替え保管施設において講ずる措置

積替え保管の場所から産業廃棄物が飛散流出、地下浸透、悪臭が発散しないよう留意し、保管に伴い汚水が生じる場合にあっては、公共水域及び地下水の汚染を防止するために必要な排水溝などを設けるとともに、底面を不浸透性の材料で覆うなどの措置をする。

また、保管基準を遵守し、適正保管量を超えないよう留意するとともに、産業廃棄物の性状に変化が生じないうちに搬出し、積替保管場所に、ねずみが生息し、及び蚊、ハエその他の害虫が発生しないよう清潔保持に心がける。

石綿含有産業廃棄物及び水銀使用製品産業廃棄物については、その他の物と混合するおそれがないように、仕切りを設ける等必要な措置を講じる。

(3) その他

各種産業廃棄物の取り扱い上の注意や不測事態の発生時における対応の仕方を日頃から教育、訓練により従業員に周知徹底を図っている。

また、機会があれば県等の主催する講習会へも積極的に参加し、従業員の教育訓練に役立てている。

運搬容器等の写真（カラー）

[変例 4-2]

運搬容器等の名称	鉄　箱	用途	金属くず、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、「ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず」、がれき類

色を変える・下線を引くなど変更箇所が分かるように記載すること。

注意事項

・容器等の全体が写るように撮影すること。

・申請日から3ヶ月以内に撮影されたものであること。

撮影	○○年　○月○○日

運搬容器等の名称		用途	

注意事項

・容器等の全体が写るように撮影すること。

・申請日から3ヶ月以内に撮影されたものであること。

撮影	

保管施設の写真（カラー）　　[変例 4-3]

掲示板・保管施設全景・保管施設近景	保管品目	

※次の(1)～(3)の写真を添付すること。ただし、掲示板が作成できていない場合は、
写真の代わり　掲示板の予定図を別途添付してもかまいません。
(1　　でき　　認できるもの)

あてはまるものを選択
※変更許可によって掲示板に変更が生じる場合は
掲示板の写真又は作成案が必要

掲示板又は全景のときは記載不要

②廃棄物の種類
③管理者の氏名、連絡先、(管理を担当する者の氏名、電話番号)
④保管可能量(保管上限)
⑤最大積み上げの高さ(屋外で容器を用いない場合)

(2) 保管施設全体が確認できる写真(少し離れた位置から全景を撮影したもの)
・複数方向から撮影すること

(3) それぞれの保管場所が特定できる写真（保管施設の近景）
・必要に応じて複数方向から撮影すること

※保管容器を用いて保管する場合は、容器の全体が写った写真を添付すること
※申請日から3ヶ月以内に撮影されたものであること

撮影	**〇〇年　〇月〇〇日**

掲示板・保管施設全景・保管施設近景	保管品目	**木くず(保管場所③)**

※次の(1)～(3)の写真を添付すること。ただし、掲示板が作成できていない場合は、
写真の代わり　板の予定図を別途添付しても
(1　　でき

あてはまるものを選択
※変更許可によって保管施設に変更が生じる場合
には、変更が生じる箇所の写真が必要

近景のときは保管品目を記載。同じ品目
を複数の保管施設で保管する場合には、
どの保管施設かが特定できるように記載

③管理者の氏名、連絡先、(管理を担当する者の氏名、電話番号)
④保管可能量(保管上限)
⑤最大積み上げの高さ(屋外で容器を用いない場合)

(2) 保管施設全体が確認できる写真(少し離れた位置から全景を撮影したもの)
・複数方向から撮影すること

(3) それぞれの保管場所が特定できる写真（保管施設の近景）
・必要に応じて複数方向から撮影すること

※保管容器を用いて保管する場合は、容器の全体が写った写真を添付すること
※申請日から3ヶ月以内に撮影されたものであること

撮影	**〇〇年　〇月〇〇日**

[変例 5-1]

事業の開始に要する資金の総額及びその資金の調達方法		
内　　訳		金　　額(千　円)
	事業の開始に要する資　金　の　総　額	**〇〇〇〇〇千円**
	土　　地	**〇〇〇〇〇千円**
	事　務　所	**〇〇〇〇〇千円**
	収集運搬車両	**〇〇〇千円**
	積替保管施設	**〇〇〇千円**
調達方法	自　己　資　金	**〇〇〇〇〇千円**
	借　入　金	**〇〇〇〇〇千円**
	(借入先名)	**〇〇銀行**
		〇〇信用金庫
	そ　の　他	
	増　　資	
備考　内訳欄の事項については、事業計画に応じ適宜変更すること		

[変例 5-2]

事業の開始に要する資金等について

本事業の実施については、現事業における現有体制(資金、人員、車両及び施設)で十分運営可能であります。

従って、新たな資金等の調達は必要ありません。

〇〇年〇月〇〇日

(宛先)松山市長

申請者

住　所　　**愛媛県松山市〇〇町〇番〇号**

氏　名　　**〇〇開発株式会社**
代表取締役　松山　太郎

(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

[変例 5-3]

資 産 に 関 す る 調 書（個人用） **〇〇年〇月〇〇日**現在			
資産の種別	内　　容	数　　量	価格、金額(千円)
現金預金	**普通預金**		**〇〇〇〇千円**
有価証券			
未収入金			
売 掛 金			
受取手形			
土　　地	**宅地**	**〇〇筆**	**〇〇〇〇〇千円**
建　　物	**アパート**	**〇棟**	**〇〇〇〇〇千円**
備　　品			
車　　両	**自家用車**	**1台**	**〇〇〇千円**
	トラック	**1台**	**〇〇〇千円**
そ の 他			
資　　産　　計			**〇〇〇〇〇千円**
負債の種別	内　　容	数　　量	価格、金額(千円)
長期借入金	**〇〇銀行借入**		**〇〇〇〇千円**
短期借入金			
未 払 金			
預 り 金			
前 受 金			
買 掛 金			
支払手形			
そ の 他			
負　　債　　計			**〇〇〇〇千円**

※1　<u>個人の場合に記載すること</u>

※2　なお、直前3か年の損益状況を添付すること

[変例 5-4]

長期財務計画表

(単位:千円)

計　　画		年 月期	年 月期	年 月期	年 月期	年 月期
売 上 高　A						
売上原価　B						
売上総利益　C(A－B)						
販売管理費	役 員 報 酬					
	給 与 手 当					
	法定福利費					
	減価償却費					
	賃　貸　料					
	燃　料　費					
	修　繕　費					
	そ　の　他					
	合　計　D					
営業利益　E(C－D)						
営業外利益　F						
営業外費用　G						
経常利益　H(E＋F－G)						
累 積 利 益						

この欄に、一番新しい事業年度の「貸借対照表」の「利益剰余金」の額に、上欄の「経常利益H」の額を加えた金額を書くこと。

(注　意)

1. 経費の節減は、具体的にどうするのかを記載すること。また、販売管理費において節減する項目が表に無い場合は、項目を追加するなどして表で確認できるようにすること。
2. 売上高を伸ばした計画にしている場合には、その理由を記載すること。
3. 累積欠損が表にて改善されない場合には、当該法人の借入れの返済や資金が不足する場合には、個人資産を投入する旨の役員等の誓約書(役員等の固定資産税評価証明書等資産の確認できる書面も添付すること)等、法人継続の担保となる書面を添付すること。
4. 直前3年間に経常損失が生じている場合は、損失となった理由を記載すること。

令和〇〇年〇月〇〇日

（宛先）松山市長

申請者
住所　**愛媛県松山市〇〇町〇番〇号**

氏名　**〇〇開発株式会社**
代表取締役　松山　太郎

（法人にあっては名称及び代表者の氏名）

立　地　基　準　誓　約　書

本申請（届出）に係る産業廃棄物の積替え保管行為に供する施設は、松山市産業廃棄物適正処理指導要綱（平成 10 年要綱第 34 号）第９条の規定に基づく「積替え保管施設及び処理施設の立地に関する基準」第３条（１）の条件を満たすとともに、（２）の事項に留意することを誓約いたします。

＜参考＞

積替え保管施設及び処理施設の立地に関する基準（抜粋）

第３条

（１）次の条件を満たすこと。

ア　積替え保管に係る土地の使用権限が得られ，かつ，取り扱う廃棄物の種類，積替え保管方法その他必要な事項について，土地所有者の承諾が得られること。

イ　積替え保管に係る土地までの搬出入道路（国道、県道及び市町村道を除く。以下同じ。）の管理者から，廃棄物の運搬に伴う車両の通行について承諾が得られること。

ウ　その他市長が積替え保管施設に係る土地として，不適当と認める場所には設置しないこと。

（２）次の事項に十分留意すること。

ア　河川，水路，湖沼及び地下水の汚濁による生活環境への影響のおそれがないこと。

イ　大気汚染，騒音，振動，悪臭等による生活環境への影響のおそれがないこと。

ウ　地滑り，土砂崩れ等の災害を発生させるおそれのないこと。

エ　隣接する道路，河川，水路等の公共施設に影響を与えるおそれのないこと。

オ　上水道及び簡易水道等の水源への影響のおそれがないこと。

〇〇年〇月〇〇日

(宛先)松山市長

同時申請(届出)に関する申立書

原本を添付した申請書等の名称を記入してください。

本申請(届出)書における下記の添付書類については、〇〇年　〇月　〇〇日付けで貴市に提出いたしました「**産業廃棄物収集運搬業許可申請書**」に係る書類に添付したものと共通しておりますので、事務処理の簡素化と経費節約のため、本申請(届出)書には添付を省略させていただきたく、その旨申し立てます。

記

①　**履歴事項全部証明書**

②　**登記されていないことの証明書**

③

④

住　所:　**愛媛県松山市〇〇町〇番〇号**
氏　名:　**〇〇開発株式会社**
　　代表取締役　松山　太郎
(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

原本認証に関する申立書

当申請書又は届出書に添付している登記事項証明書等の写しについては、原本と相違ないことを申し立てます。

〇〇年〇月〇〇日

（宛先）松山市長

住所、氏名又は名称、
法人の場合は代表者の氏名

住所　**愛媛県松山市〇〇町〇番〇号**
氏名　**〇〇開発株式会社**
　　代表取締役　松山　太郎
（法人にあっては名称及び代表者の氏名）

同一の場所であることの申立書

当方の事務所等として使用している下記については、表示は異なりますが同一の場所であることを申し立ていたします。

記

住居表示上: **松山市〇〇町〇番〇号**

登記簿上: **松山市〇〇町〇〇番地**

登記簿どおりに記入してください。

〇〇年〇月〇〇日

(宛先)松山市長

住所、氏名又は名称、
法人の場合は代表者の氏名

住所　**愛媛県松山市〇〇町〇番〇号**
氏名　**〇〇開発株式会社**
代表取締役　松山　太郎
(法人にあっては名称及び代表者の氏名)